



おくすりいろいろ

～膀胱の働き方改革～

薬剤師 荻野知紀

今日の項目

- 尿漏れ(尿失禁)の分類
- 分類と治療薬
- OTC薬とサプリメント
- 注意したい副作用

・ 尿漏れ(尿失禁)の分類

*腹圧性尿失禁

*切迫性尿失禁(+過活動膀胱)

*溢流性尿失禁

* 腹圧性尿失禁

特徴:

- ・ 女性に多い
- ・ 咳や重い荷物を持ち上げた時等、
お腹に力が入った時に尿漏れが生じる

治療:

訓練療法が主

補助療法に β_2 受容体刺激薬

β_2 受容体刺激薬

特徴：

膀胱の平滑筋を弛緩させて、
骨盤底筋や尿道の括約筋を締める

スピロペント[®](クレンブテロール)



* 切迫性尿失禁

特徴:

急に尿意を催し我慢出来ない

治療:

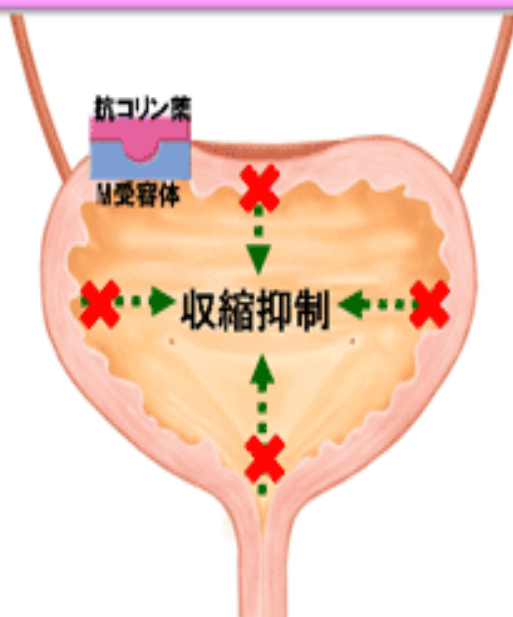
薬物療法

抗コリン薬や β_3 受容体作動薬を使用

フラボキサートも使用

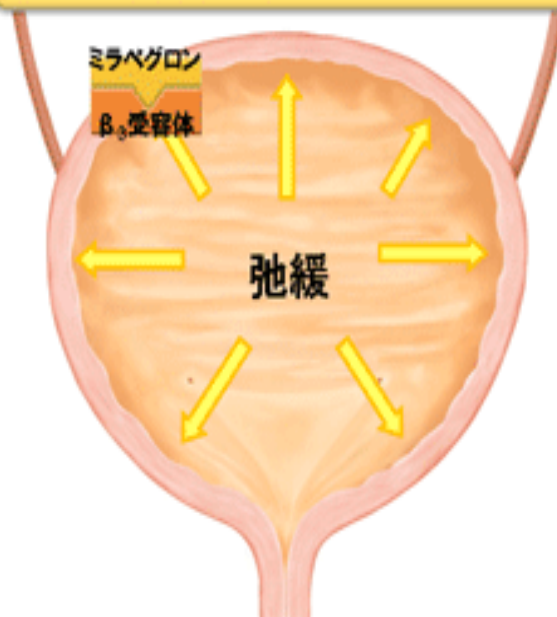
抗コリン薬と β_3 受容体作動薬の作用機序

抗コリン薬
『異常な膀胱収縮の抑制』



膀胱のムスカリン(M)受容体へのアセチルコリンの結合を阻害し、膀胱の異常な収縮を抑制する

β_3 作動薬
『膀胱容量の増大』



膀胱の β_3 受容体に作用し、蓄尿期のノルアドレナリンによる膀胱弛緩作用を増強することで膀胱容量を増大させる

抗コリン薬

特徴：

異常な膀胱収縮の抑制により
排尿回数を減らす

注意：

前立腺肥大症の頻尿に抗コリン薬
は禁忌(特に高齢男性)

抗コリン薬

ポラキス[®](オキシブチニン塩酸塩)

ネオキシテープ[®](オキシブチニン塩酸塩)

バップフォー[®](プロピベリン塩酸塩)



ベシケア®(コハク酸ソリフェナシン)

デトルシトール®(酒石酸トルテロジン)

ウリトス®(イミダフェナシン)

トビエース®(フェソテロジンフマル酸)



β_3 受容体作動薬

特徴：

膀胱を弛緩させ、容量を増やして
排尿回数を減らす

β_3 受容体作動薬(ベタニス[®]、ベオーバ[®])

ベタニス[®](ミラベグロン)



ベオーバ[®](ビベグロン)



* 過活動膀胱(OAB)

特徴:

- ・ 急に尿意を催し、漏れそうので我慢できない
- ・ 頻尿と夜間頻尿を伴う
- ・ 切迫性尿失禁を生じることがもある

治療:

抗コリン薬や β_3 受容体作動薬を使用

* 溢流性尿失禁

特徴:

- ・ 排尿障害があり膀胱が充満し、
尿が漏れてしまう

治療:

α_1 受容体遮断薬を使用

α_1 受容体遮断薬

特徴：

膀胱頸部（出口）、前立腺や尿道の緊張を緩和し排尿する

α_1 受容体遮断薬

ユリーフ[®](シロドシン)

ハルナール[®](タムスロシン塩酸塩)

フリバス[®](ナフトピジル)



ミニプレス®(プラゾシン塩酸塩)

ハイトラシン®(テラゾシン塩酸塩)

エブランチル®(ウラピジル)



- ・ OTC薬（処方箋なしで購入できる）

レディガードユーク®

（フラボキサート塩酸塩製剤）



ハルンケア®

（ハ味地黄丸含有製剤）

ウロバランス®

（牛車腎気丸含有製剤）



- ・ サプリメント（処方箋なしで購入できる）

ノコギリヤシ

ペポカボチャの種

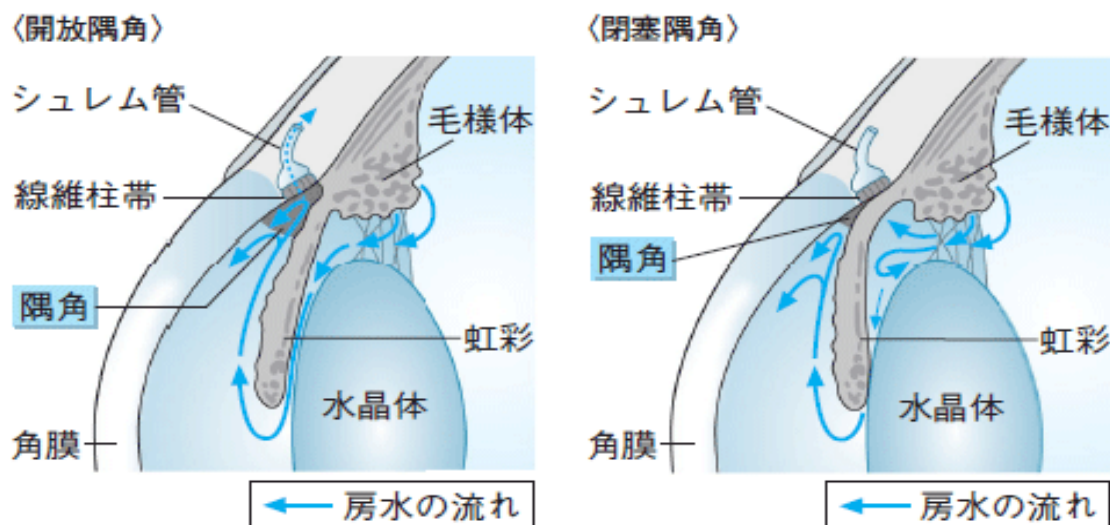


・ 注意したい副作用

*抗コリン薬

口渇、便秘、その他(眼圧上昇、尿閉等)

緑内障：閉塞隅角緑内障には禁忌



*** β_3 受容体作動薬(ベタニス)**

頻脈(心拍数増加)

*** α_1 受容体遮断薬**

起立性低血圧、めまい等

お薬手帳をお使いください

**お薬手帳があると何かと便利です
服薬歴や副作用等々を管理出来ます**



御静聴ありがとうございました。